

祇園小学校 校長だより（第75号） 令和2年度第16号 令和2年11月16日

校訓 「高い理想 清い心 熱い想い」 文責 校長 中原弘之

学校教育目標 「学校と地域を愛し、知・徳・体の調和のとれた児童の育成」

## たくましく成長した姿

体育授業参観（運動会）が終了いたしました。今年度は新型コロナウイルス感染症対策で、学年ごとの平日開催といたしました。各学年とも、児童数の1.5倍以上もの方々にご参観いただきました。子どもたちは、よく練習し走りこんでいたので、走って転ぶという場面はほとんどありませんでした。他の競技も含めて、子どもたちがたくましく成長した姿をご覧いただけたのではないかと考えています。

コロナウイルスなどに感染しないためには、日頃から丈夫なからだをつくっておくことが何より大切なことだと思います。ゲーム等で過ごすことばかりせず、からだを動かすことや運動に親しむよう今後も励ましていきたいものです。

## 謙虚・譲り合い

先日、佐賀県多久市の多久聖廟に行ってきました。儒学の祖である孔子を祀（まつ）る廟（おみや）ですが、その一角の研修施設の玄関前に、金属製のやや傾いた器とひしゃくが置いてありました。解説のちらしには、次のようなことが書いてありました。

（この器は、）空の時は傾き、水をほどほどに入れると起きてきます。また、いっぱいに入れるとひっくり返ります。『論語』で有名な孔子は、「満ちて覆（くつがえ）らないものはない」と弟子たちに教えました。弟子から「満ちても覆らない方法はありませんか」と尋ねられた孔子は、「ある」と、謙虚・譲ることの大切さを述べたそうです。

紀元前の孔子の教えは、今にも通じるところがたくさんあります。今号で取り上げた「謙虚・譲り合い」も大切にしていきたい教えです。

## 祇園歴史の旅（その75）「15周年の祇園小とその時代」

祇園小学校沿革史によると、平成28年10月16日ねんりんピック開会式参加、平成29年2月21日図工室改修工事とあります。本市で開催された、高齢の方々を中心とするスポーツ・文化・健康と福祉の祭典に児童も花を添えた年でした。

また、インターネット記事によると、当時の主な出来事は次のとおりです。平成28年6月19日選挙権18歳に、8月5日リオデジャネイロ五輪開幕、9月7日同パラリンピック開幕、8月11日「山の日」新たに祝日に、10月3日大隅良典氏ノーベル医学・生理学賞受賞、11月9日アメリカ大統領にトランプ氏当選。

次回は、「16周年の祇園小とその時代」と題して、16周年年度の祇園小学校の出来事や平成29年4月～30年3月までの日本内外の主な出来事をご紹介します…。